

平成 21 年 7 月 21 日

関 係 各 位

社団法人日本ツーバイフォー建築協会

会長 小川 修武

「第1回ツーバイフォー大型建築物事例研究セミナー」のご案内

—建築士会、建築家協会 CPD プログラム認定予定—

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

当協会では、平成16年4月までに一定の仕様の枠組壁工法について、耐火構造として国土交通大臣の認定を受け、わが国で初めて木造のオープン工法による耐火建築物の建設が可能となりました。その結果、防火地域における建築もさることながら、大規模な高齢者社会福祉施設など、施設の設置目的や利用者の安全性の観点からこれまで木造では建てられなかった大型建築物が各地で建設され、いま、注目を集めています。

また、すでに諸外国においては、地球温暖化の防止などから木質系の大型建築や中高層化が進展しており、わが国においてもその技術を生かせるよう、要素技術の開発、規制緩和等が望まれます。

そこで、本セミナーではツーバイフォー工法(枠組壁工法)の大型建築物について、経験豊富な実務家、学識経験者を講師に招いて、その現状と今後の設計上の留意点について事業者向けのセミナーを開催することとしました。

業務多忙の折とは存じますが、あらたな事業機会の拡大に向けて、多数ご受講くださいますようご案内を申し上げます。

敬具



1. 主 催 社団法人日本ツーバイフォー建築協会
2. 後 援 カナダ林産業審議会 社団法人日本建築家協会 社団法人日本建築士会連合会
3. 協 賛 木質構造研究会
4. 開催地・日程・定員・会場名等

| 開催地 | 開催日 | 定員(名) | 会場名 | 申込み期限 |
|-----|----------|-------|--|----------|
| 東京 | 7月31日(金) | 100 | 自由学園 明日館 講堂 東京都豊島区西池袋 2-31-3 TEL.03-3971-7535 | 7月27日(月) |

5. 講習会プログラム

| 時間 | セミナー内容・講師 |
|-------------|--|
| 13:30～13:40 | 挨拶 |
| 13:40～14:10 | 基調講演: 諸外国の大型木造建築物 東京都市大学工学部建築学科 准教授 小見康夫 |
| 14:10～14:40 | 設計・監理者からみた枠組壁工法による社会福祉施設の実例紹介 吉高総合設計コンサルタント 代表 吉高久人 |
| 14:40～14:50 | 休憩 |
| 14:50～15:20 | 構造技術者が考える大型木造建築物とは 鹿島建設株式会社建築設計本部構造設計統括グループ マネージャー 小川 浩 |
| 15:20～15:50 | 研究者の目から見た枠組壁工法大型建築物の特質 独立行政法人建築研究所材料研究グループ 主任研究員 山口修由 |
| 15:50～16:00 | 休憩 |
| 16:00～17:00 | ツーバイフォー大型木造建築物の今後の可能性 座談会: 小見康夫・吉高久人・小川 浩・山口修由 |

※ プログラムの内容は変更になることがあります。受付は 13:00 より開始します。

6. 受講料 一般受講者 6,000 円/人、後援・協賛団体会員 4,000 円/人、協会会員 3,000 円/人(税額含む)

7. 申込み方法

- (1) 受講料をお振込みの上、必要事項を記入いただいた受講申込書に振込領収書を貼付し、FAX にて協会迄ご送付ください。電話での申込み予約は致しておりません。領収書の発行は致しませんので、銀行の振込領収書で代替とさせていただきます。

三井住友銀行 東京公務部 普通預金 口座 No.4444
口座名 (社)日本ツーバイフォー建築協会 (振込手数料は申込者負担)

- (2) お申込みは先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。
- (3) 講習会当日、現地での現金の取扱は致しません。また、お振込みいただいた受講料は、開催当日の2日前までに欠席の申し出がない場合には返金致しかねますのでご了承ください。
- なお、欠席の場合はテキストを送付しますが、資格登録は出来ません。また、再受講の場合は、次回以降、新規申込みとなります。

8. セミナー会場について

自由学園明日館(みょうにちかん)は、1921年(大正10年)、羽仁吉一、もと子夫妻が創立した自由学園の校舎として、アメリカが生んだ巨匠フランク・ロイド・ライトの設計により建設されました。

空間を連続させて一体構造とする設計は、枠組壁工法の先駆けとの見方もあります。木造で漆喰塗の建物は、中央棟を中心に、左右に伸びた東教室棟、西教室棟を厳密なシンメトリーに配しており、ライトの第一期黄金時代の作風にみられる、高さを抑えた、地を這うような佇まいを特徴としています。

1934年(昭和9)に自由学園が南沢(東久留米市)に移転してからは、明日館は主として卒業生の事業活動に利用されてきました。その後、明日館の歴史的、芸術的価値が評価され、1997年(平成9年)5月、国の重要文化財指定を受けました。関東大震災や第二次世界大戦の空襲からも免れた明日館でしたが、80年の歳月のなかで老朽化が顕著になったため、1999年(平成11年)3月から2001年(平成13年)9月まで保存修理工事が行われ、同年11月に再開業致しました。

(自由学園明日館のホームページより抜粋)

9. 問い合わせ先

社団法人日本ツーバイフォー建築協会 技術部 つじむら 辻村
 東京都港区虎ノ門1丁目16番17号 虎の門センタービル8階 TEL:03-5157-0835